

2020年3月24日

消化器内科に通院中の患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 当院における急性胆嚢炎診療の現状から高齢者、再発例の特徴を評価する

[研究機関名・長の氏名] 北海道医療センター 菊地 誠志

[研究責任者名・所属] 北海道医療センター 消化器内科 岸 法磨

(2020年4月1日以降は加藤 貴司)

[研究の目的] 当院における急性胆嚢炎で75歳以上(高齢者)の特徴や当院における急性胆嚢炎発症患者の再発例から再発するリスク因子を明らかにする。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2014年4月から2019年11月までの間に北海道医療センター消化器内科に急性胆嚢炎での通院または入院した方

○利用するカルテ情報

カルテ情報：年齢、性別、重症度、治療方法（緊急手術、経皮経肝胆嚢ドレナージ/経皮経肝胆嚢吸引穿刺、内視鏡的胆嚢/胆管ドレナージ、保存的加療）、絶食期間、抗生剤投与期間、観察範囲内の再発の有無、白血球数、CRP、Hb、血小板、T-Bil、Alb、腹部超音波検査、CT画像検査結果

[研究実施期間]

実施許可日～2020年9月30日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

札幌市西区山の手5条7丁目1-1

北海道医療センター 消化器内科

担当医師 岸 法磨

(2020年4月1日以降は加藤 貴司)

電話 011-611-8111 (代表)

FAX 011-611-5820